

令和5年度第6回
県政モニター調査

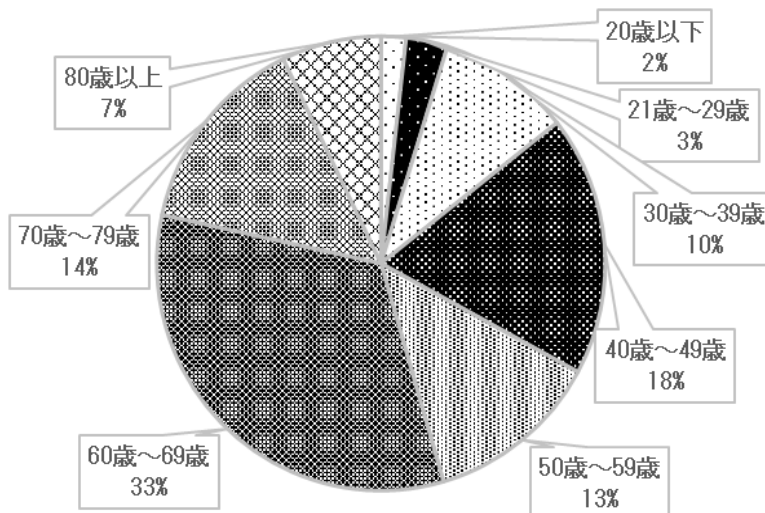
- 1 テーマ 「県民の日」に係る認知度調査について
- 2 実施月 令和5年9月
- 3 調査目的 県では、明治100周年を記念し、平成30年12月に条例で廃藩置県が行われた7月14日を「県民の日」と制定し、この日にあわせて県有文化施設の入館料無料化等の取組を実施しています。

今年度は制定から5年を迎え、コロナ禍から立ち上がる鹿児島を元気づけるきっかけになればと考え、民間事業者にもご協力をいただき、新たに、一斉ライトアップや「県民の日」にちなんだ商品の提供等、民間事業者とも連携した取組を実施しました。

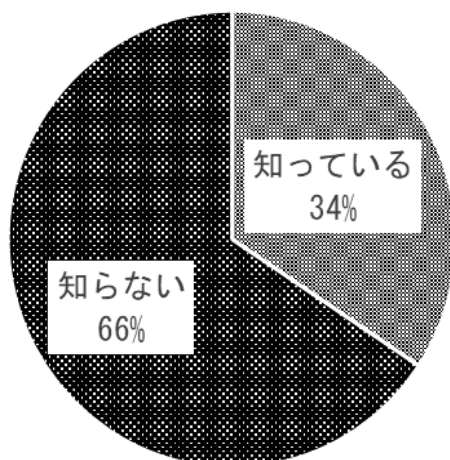
今後も「県民の日」の周知を図っていきたいと考えており、より効果的な施策展開の参考にさせていただければと思いますので、調査にご協力ください。

- 4 調査対象者 200人
- 5 回答者数 167人 (83.5%)

問1 回答者の年齢について教えてください。(令和6年3月31日現在の年齢で回答してください。) ※必須



問2 7月14日が「県民の日」だと知っていますか？ ※必須



問3 「県民の日」が7月14日であることをどこで知りましたか？

※問2で「1 はい（知っている）」を回答した方のみ回答。複数回答可。

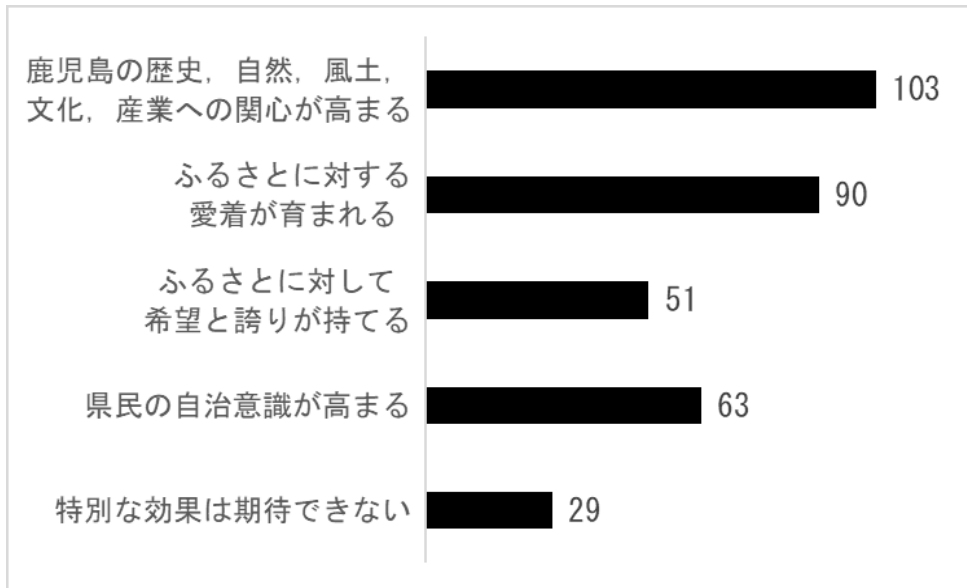
単位：人



問4 問3で、「その他」とお答えいただいた方は、どのような場面でお知りになったか教えてください。（自由記述）

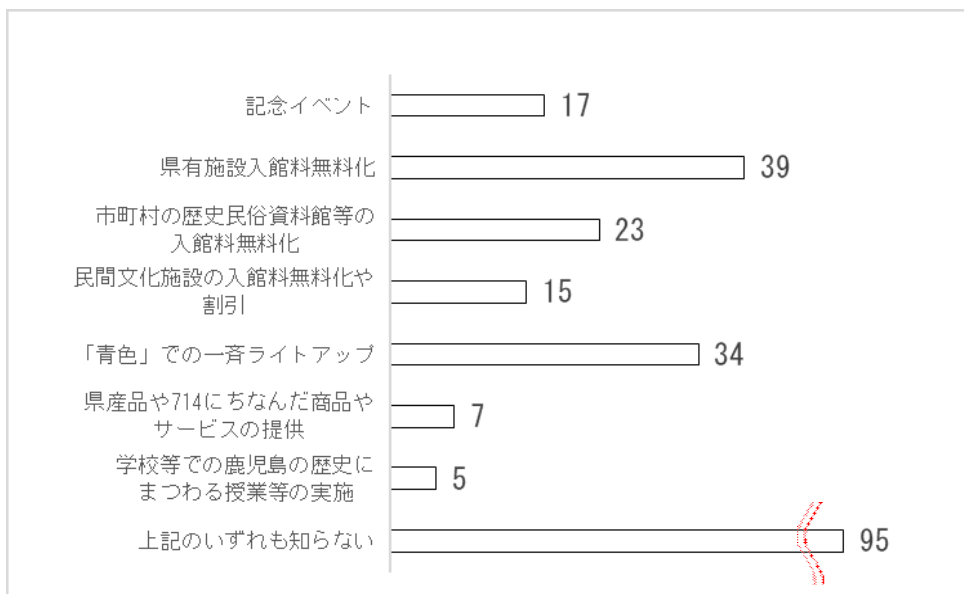
⇒ 勤務先，県民手帳，昔から知っている

問5 「県民の日」を制定したことにより、どのような効果があると考えられますか※必須、複数回答可 単位：人

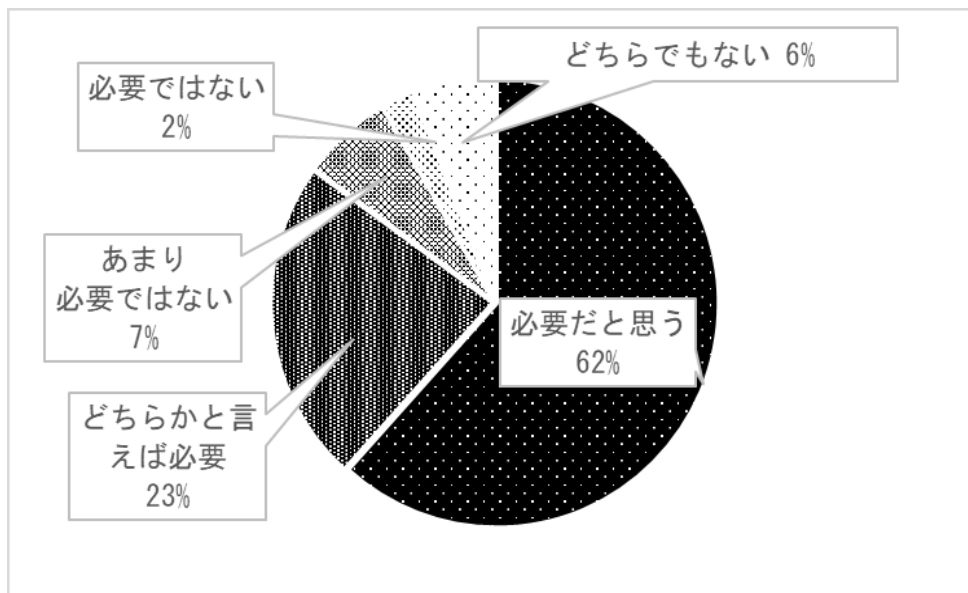


問6 今年度「県民の日」にあわせて実施した事業のうちご存知のものがあれば教えてください。※必須、複数選択可

単位：人



問7 「県民の日」に、問6のような取組が必要だと思いますか。※必須



問8 「県民の日」の更なる周知を図るため、ご提案・ご感想、その他お気づきのことがあればお聞かせください。※自由記述

- ・ テレビにて毎年ローカル特番を組むべき
- ・ 制定の経緯をもっとわかりやすく周知すべき
- ・ 周知の工夫が必要
- ・ 祝日にならないと厳しい
- ・ 現在の施策を長く続けていけば良い
- ・ ニュース番組は見る人が限定されるのでSNS等でPRできればよい
- ・ 入館料の無料化は平日だと大人はなかなか難しいので、生活に密着した特典もあるとうれしい。
- ・ 県民の日当日のみの無料化ではなく、前後挟んで1週間の実施としてはいかがか。
- ・ 他県のように、学校の休日として、学校で休日の理由の説明等いろいろな取り組みを行う。
- ・ 住んでいる市のことは関心があるが県となるとそれほど関心がない。これからは関心を持ちたい。
- ・ 鹿児島本土での取組みしかないなので、直接的な効果を感じられない。

- ・そもそも「県民の日」が何のためにあるのかわからない。明治100周年を記念したものなのに、明治4年の廃藩置県の日が選ばれているのも疑問。何のための日なのか、改めて考えてみてはいかがか。
- ・学校等での鹿児島県の歴史にまつわる授業等（地域の史跡巡り）の実施は是非とも続けてほしい。
- ・奄美諸島は1609年3月初めまでは琉球王国支配。言葉、文化も琉球、特に沖永良部・与論島はほとんど琉球。この歴史を県内の子供達に知ってほしいと思う。

※いただいた回答の一部を抜粋・編集させていただいております。